

予防接種を受けるときのポイント

ポイント1 子供の体調を最優先

★予防接種は、お子さんの体調がよいときに受けるのが原則です。お子さんの体調に変化がないか確認しましょう。

また、予防接種には、健康状態をよく知っている保護者の方が連れて行きましょう。

次に該当する場合は、医師と相談しましょう。

- ☆明らかな発熱（37.5度以上）がある。
- ☆重篤な急性の病気にかかっている。
- ☆食べ物や薬などでアレルギーが出たことがある。
- ☆今まで予防接種を受けて異常がみられた。
- ☆周りの人が、麻しん（はしか）、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜなどにかかっている。

ポイント2 予防接種の趣旨と内容を理解したうえで受ける

★市から配布された「予防接種と子どもの健康」などを読んで、納得してから受けましょう。
分からないことは、接種を受ける前に医師に質問しましょう。

ポイント3 予防接種を受けた後の注意

★ワクチン接種直後の30分間は、お子さんの様子に注意しましょう。
接種当日の入浴は差し支えありませんが、激しい運動は避けましょう。

異なった種類のワクチン接種間隔

